

議会だより 吉野ヶ里

38号

平成28年
3月定例会



移転地へGO! (小川内の夫婦杉)

- 3月定例会 2
- 平成28年度一般会計等当初予算 3
- 議案賛否状況 8
- 一般質問 9
- 議会報告会・編集後記 16



議員が編集した
手づくりの議会だよりです

【編集・発行】

佐賀県吉野ヶ里町議会

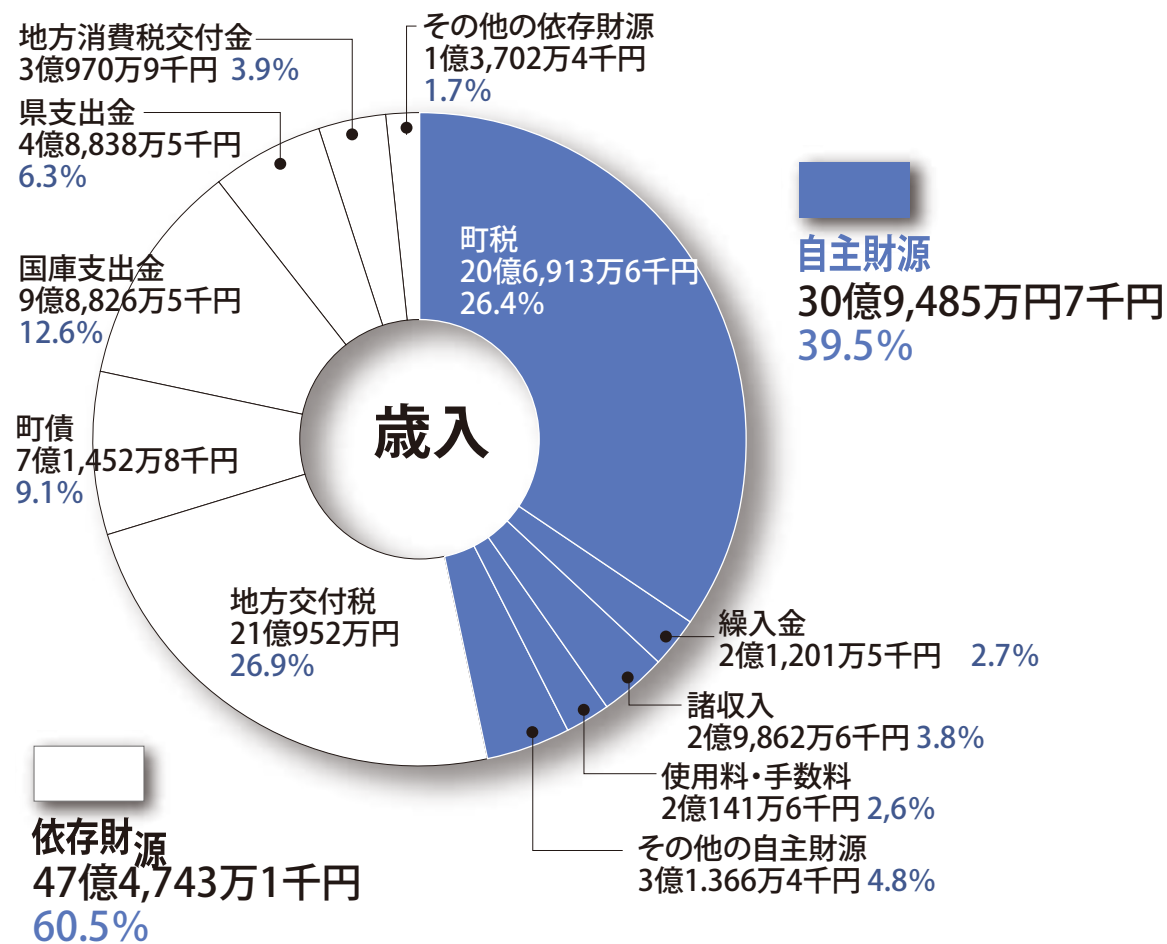
佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田321-2
TEL 0952-37-0338

【印刷】ビッグサム ティー&ビー【発行年月日】平成28年4月28日

議会会議録がインターネットで見られます。

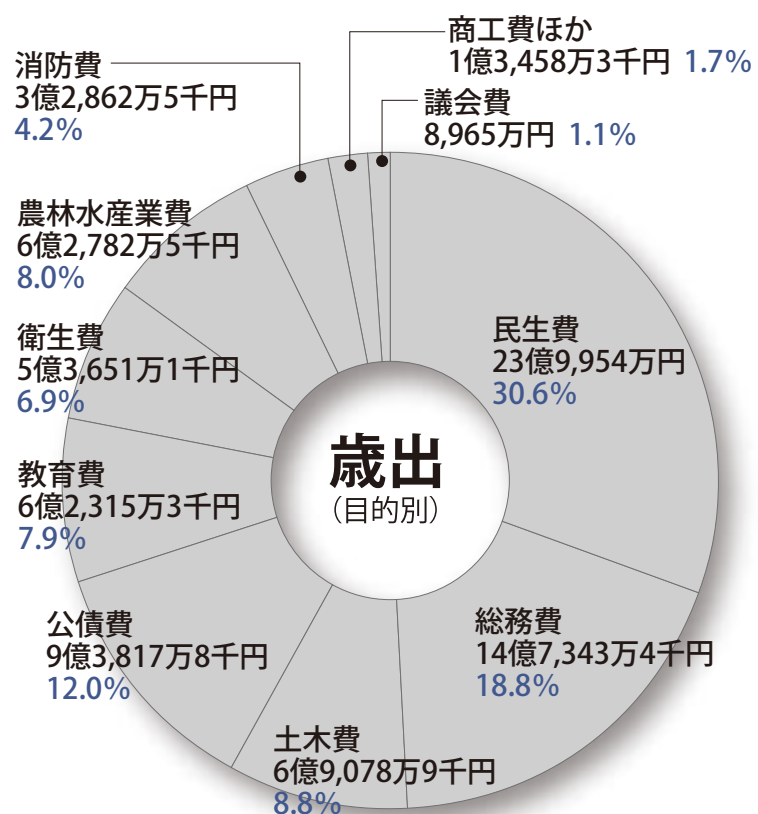
吉野ヶ里町のホームページ <http://www.town.yoshinogari.saga.jp/>
にアクセスし「吉野ヶ里町議会」「吉野ヶ里町議会会議録」をクリックしてください。

平成28年度吉野ヶ里町一般会計予算 78億4,228万8千円



平成28年度会計別当初予算

会計区分	当初予算額
一般会計	78億4,228万8千円
国民健康保険	18億6,657万2千円
下水道	8億4,969万7千円
簡易水道	278万3千円
後期高齢者医療	1億6,775万2千円



3月定例会 3月3日(18日)

人事

- 副町長の選任
- 副町長の退職に伴い、専任することに同意。



岩崎 和憲(63歳)
(佐賀市)

農業委員会委員の任命

- 委員の任期満了に伴い任命することに同意。

- 橋本 修二さん (石動)
- 米倉 薫さん (力田)
- 大澤 泰久さん (松隈)
- 池田 純さん (三津)
- 古川 義國さん (大曲)
- 江口 啓子さん (田手)
- 中島 弘美さん (箱川)

条例

町職員の修学部分休業に関する条例

- 職員が自発的に教育施設において公務に関する能力の向上を図ることを促進するため、新たに本条例を制定する。

町職員の自己啓発等休業に関する条例

- 自発的に大学等における修学及び国際貢献活動等を行う有為な職員の継続的な勤務を促進するため、新たに本条例を制定。

町職員の配偶者同行休業に関する条例

- 外国で勤務等をする配偶者と生活を共にすることを希望する有為な職員の継続的な勤務を促進するため、新たに本条例を制定。

町いじめ問題対策連絡協議会等条例

- いじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進するため、新たに本条例を制定。

町情報公開条例等の一部を改正する条例

- 関係条例の規定を整備する必要があるため。

町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部を改正する条例

- 人事評価及び級別標準職務表の規定に係る条例に追加する必要があるため。

町放課後児童健全育成事業負担金徴収条例及び町留守家庭児童健全育成事業負担金徴収条例の一部を改正する条例

- 共働き世帯の増加及び就労形態の変化に対応するよう、学童施設の開設時間を繰り上げるため。

委託

東背振地域産物加工販売施設の指定管理者の指定

- 指定期間
平成28年4月1日から



さざんか千坊館

三田川健康福祉センター及び町民憩いの家の指定管理者の指定

- 指定期間
平成28年4月1日から
31年3月31日

認定

町道路線の認定

- 立野6号線
立野7号線

特別4会計

国民健康保険特別会計

- 歳入・歳出総額
18億6,657万2千円

下水道特別会計

- 歳入・歳出総額

簡易水道特別会計

- 歳入・歳出総額
278万3千円

後期高齢者医療特別会計

- 歳入・歳出総額
1億6,775万2千円

平成28年度一般会計予算

決算特別委員会は3月3日、定例会において付託され、吉野ヶ里町一般会計予算、特別会計4件を、3日間にわたり審議を行い、原案どおり可決すべきものと決した。

主な意見として、合併特例債の借入限度額は7割という現在の財政計画では、今後建設が見込まれる文化体育館、葬祭公園、給食センターの財源は確保できない。スクラップアンドビルドが必要であり、早期に合併特例債活用の財政計画を議会に示すこと。総合計画はコンサルタント任せでなく、町の実情を熟知した職員自らが作成すべき。

放課後児童クラブ建設工事に関する監理・意思伝達業務及び支援業務の委託料が高額であり、算出根拠を明確にし、検討を行うこと。

予算特別委員会 委員長 古川 清春

賛成討論(抜粋)

予算執行における留意点を指摘し、賛成討論とする。

歳入

○町税

27年度の法人税は、過大評価見込み違い等によ

り、3月補正で2億3300万円減額された。

前年度の二の舞を踏まないよう確定申告、決算状況を早期に見きわめ、遅くとも9月補正予算で増減を計上すべきである。

○住宅使用料

町営住宅500戸の内、36戸が未入居で約120

0万円の歳入欠損が生じている。

諸般の事情、悪条件があるにせよ、知恵を絞りに入居の促進を図るべきだ。

○合併特例債

特例債建設事業分54億円の70%の38億円を活用することで財政計画を立ててあり、残高は約9億円となっている。

今後、文化体育館、葬祭公園、給食センター、図書館、道路網の整備等の建設に活用すれば、全額充当しても不足する。

耳ざわりの良い社会資本の整備を羅列するのであれば、建設事業の財源内訳、維持管理費を含めた財政計画を早急に示すべきである。

特に合併特例債の活用額の変更についても、議論し公表すべきだ。

○ふるさと応援寄附金

寄附額の総額が1億円の計上である。使途目的が条例で7項目規定されているが、金額が多額に

なっており、お茶記念館建設や歴史的、文化的史跡の整備事業を具体的に定めてはどうか。

また、政府では企業ふるさと応援寄附金も検討されており、返礼品競争にならないよう留意すべきである。

歳出

○パソコンのシステム変更及び変更に伴う委託料
パソコンの保守料、更新委託料、データ移行業務委託料等、膨大な予算計上である。

更新、データ移行は全て単独事業であり、特定業者の見積もりによる随意契約ではなく、競争原理を働かせた入札を行い、経費の節減を図るべきである。

○巡回バス運行

9月より実施予定の乗り合いタクシー(デマンドタクシー)のシステムについて、町民が十分に理解し、多くの町民が利

用できるよう説明すべきである。

○ふれあい交流施設

松隈地区に建設予定のふれあい交流施設は、実設計業務委託料、土地購入費の計上がなされているが、施設の運営方法や建設補助金を模索するのが先決ではないか。

水源地域振興事業(ダム関連事業)であり、遅くとも29年度建設、30年度供用開始を目指し、早急に受益者と協議すべき緊急事業である。

また、林産物だけでなく、苺なども対象品目に加えるべきである。



ふれあい交流施設建設予定地(松隈地区)

ストップ・ザ繰越明許費

○道路新設改良費

ここ数年、3億円近くの繰越明許費があるにもかかわらず、今年も3億円の予算計上である。

用地交渉が難航していることは理解できるが、町長、課長も積極的に地権者にお願ひに出向くべきではないか。必要あらば議員、区長も動員し、

オール吉野ヶ里で、用地買収に当たるべきと思う。

今年の事業課の重点目標として「ストップザ繰越明許費」を掲げ、早期発



改良中の町道苔野～田手村線

注による工期の厳守、年度内予算の執行に努めるべきである。

○東背振運動公園改修

テニスコートの排水工事費として430万円計上されているが、この用地は(1)町道中央横断線。(2)東背振児童館建設。(3)倉庫、書庫の建設予定地である。

予算執行にあたっては、ムダな整備にならないよう再吟味すべきである。

感情問題の解決を

○まつり実行委員会

ふるさと炎まつりの開催日数が2日から1日に短縮された。1日にすることには異論はないが、変更する主旨、手法に問題があるようだ。

実行委員会がこれまで通り開催していただくよう、わだかまりや感情問題を解決すべきである。

○学校給食センター建設検討委員会

給食センター建設及び維持管理には、多額な財源が必要である。

検討委員会において

は、建設ありきではなく、本町独自の子ども医療費助成金1546万円、学力向上支援教員賃金432万円なども、財政面からのスクラップアンドビルドの原則を踏まえ、委員会の協議課題にあげるべきである。

○学校給食委託賃金

昨年从今年にかけ学校給食への異物混入事件が相次ぎ、その対策として新規に管理栄養士賃金272万8千円計上されている。

業務内容として(1)給食の献立。(2)クッキングセンターへの立ち入り。(3)配送確認。(4)食材の検討を行うとのことである。

5名の議員が質疑を行い、「隣の実情からも異物混入対策にならない。」

との意見が相次いでおり、予算執行においては、再協議の必要がある。

急げ基本設計

○文化体育館建設

実施設計業務委託料6984万8千円計上されているが、前年度基本設計委託料1353万3千円が繰越明許費となっており、早期に執行すべきである。

実施設計においては、基本設計をタタキ台とし、施設の配置、建築物の面積、グレード、補助申請、利活用の推進策、管理体制、維持管理費等々を十分検討し、身の丈に合った後世に禍根を残さぬ文化体育館建設を目指すべきである。

○財政運営

基金取り崩し、町債、退職者による人件費の削減、投資的経費の抑制などで、概ね健全財政を堅持した予算編成と一定の評価ができる。

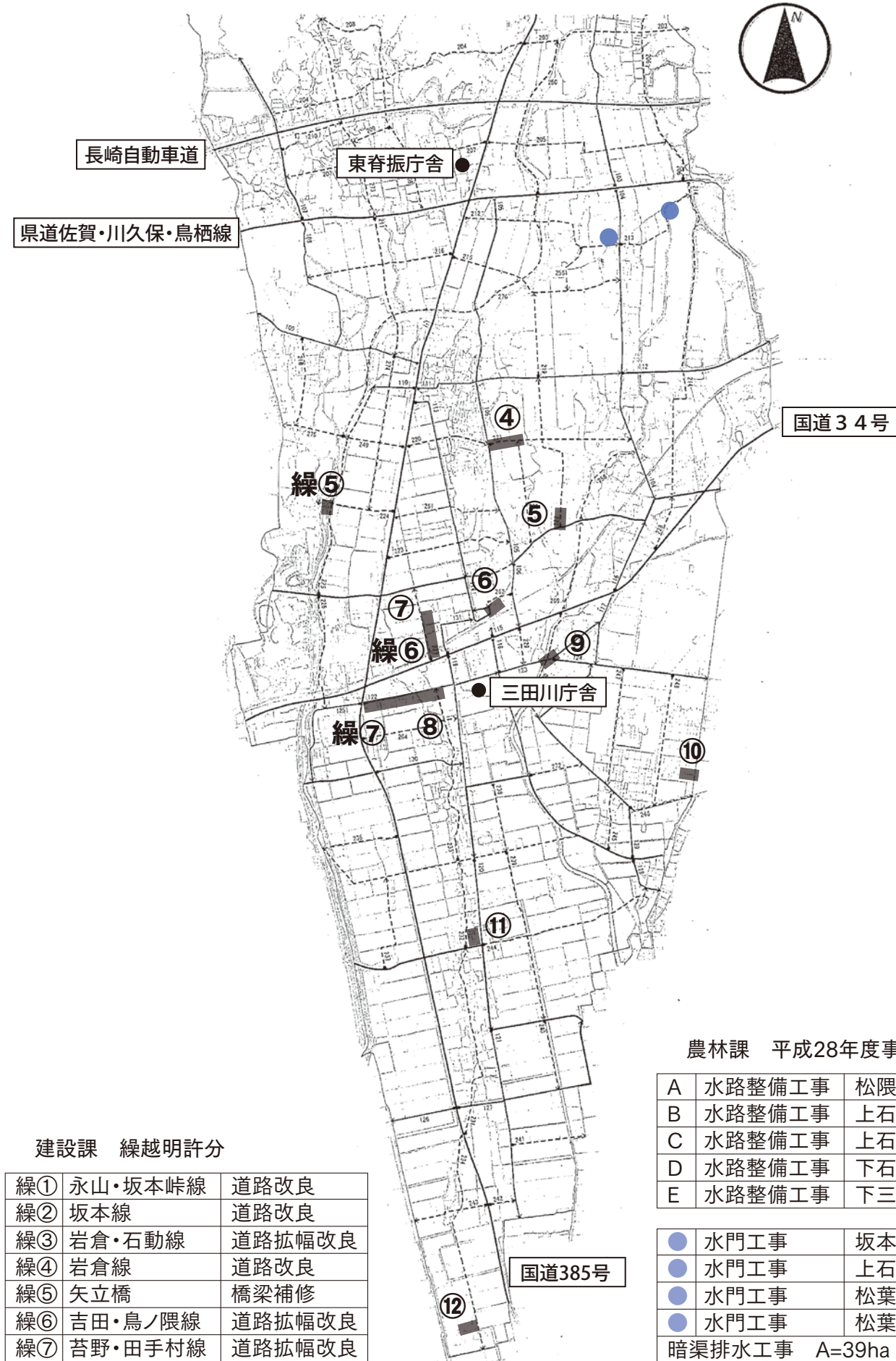
反対討論(抜粋)

学校給食嘱託賃金で、管理栄養士の227万8千円は、管理栄養士でなく、誰がしても同じ効果が出る仕事であり、無駄な仕事を管理栄養士にさせる必要はない。

次に、学校給食費の報償費で、学校給食センター建設検討委員会の謝金7万2千円とあるが、議会への説明では、学校給食のあり方検討委員会と説明されているながら、予算を通すための虚偽、または作為である。

さらに、文化体育館施設費の委託料6730万円は、2月22日の勉強会で、基本設計16億5千5百万円が、25億3千8百万円に膨らませるだけ膨らませたものを説明されたが、色々な問題が指摘された。梓設計からは回答がなされていないのに、実施設計費6730万円は不見識である。

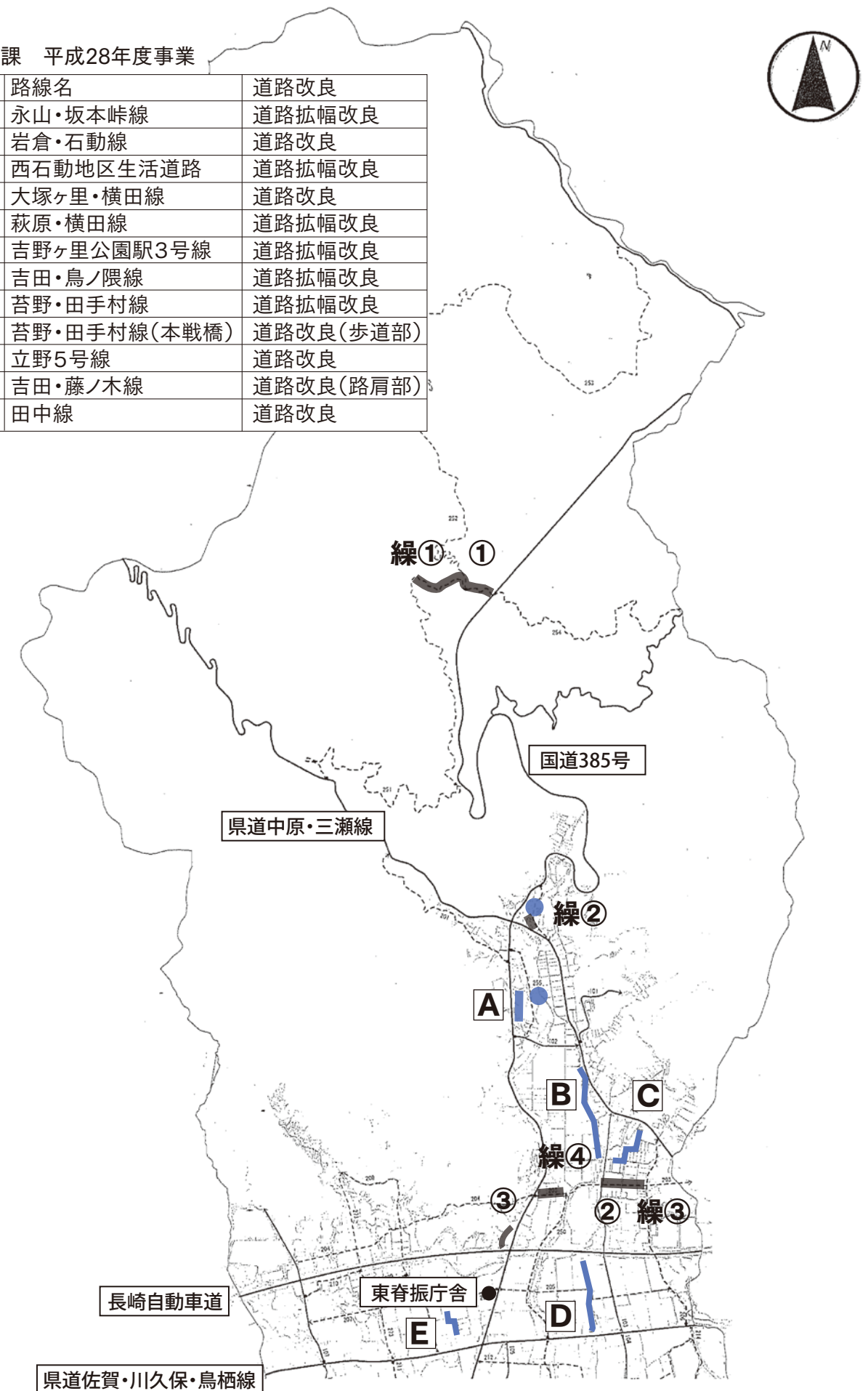
平成28年度事業 主要事業予定箇所図



平成28年度事業 主要事業予定箇所図

建設課 平成28年度事業

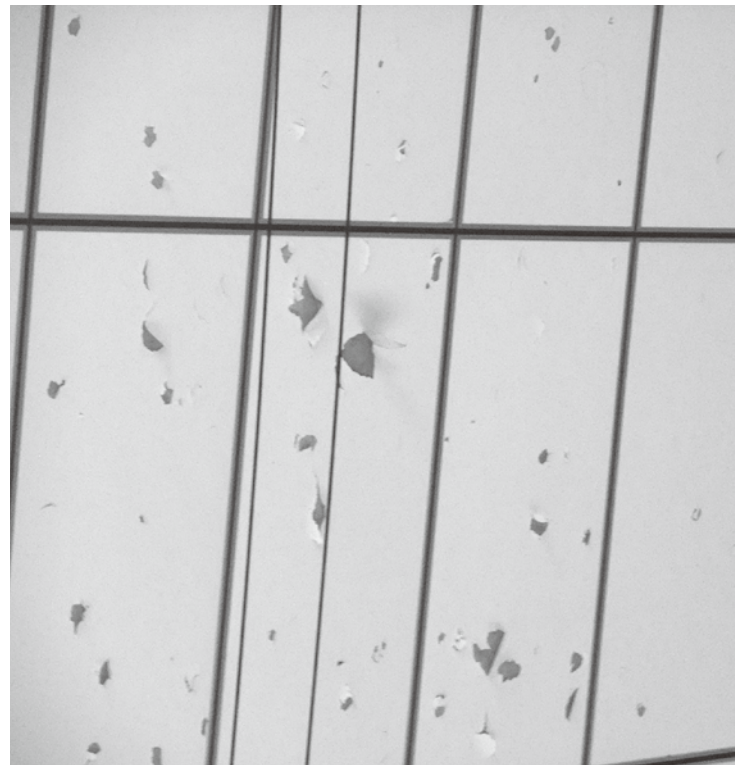
番号	路線名	道路改良
①	永山・坂本峠線	道路拡幅改良
②	岩倉・石動線	道路改良
③	西石動地区生活道路	道路拡幅改良
④	大塚ヶ里・横田線	道路改良
⑤	萩原・横田線	道路拡幅改良
⑥	吉野ヶ里公園駅3号線	道路拡幅改良
⑦	吉田・鳥ノ隈線	道路拡幅改良
⑧	苔野・田手村線	道路拡幅改良
⑨	苔野・田手村線(本戦橋)	道路改良(歩道部)
⑩	立野5号線	道路改良
⑪	吉田・藤ノ木線	道路改良(路肩部)
⑫	田中線	道路改良



問 吉野ヶ里町は南北に長く、三田川校区の皆さんには、文化体育館に行くのに、国道、踏切、県道を越えなければならぬ。
少子高齢化が進むなか、安全面で心配され、遠くで行けない施設になっている。
文化体育館建設、本体工事、外構工事、測量委託を含めて、21億4500万円だったのが、25億3800万円と膨らませている。
町民には、まだ、建設工事費25億3800万円、維持管理費4000万円以上かかることを知らされていないのに、どう説

答 町長 議会の承認を得、基本設計を進めてきた。また、議会で基本設計を理解して頂かないと、町民の方々に報告ができない。
問 箱物には必ず、維持、管理費が必要になる。
4000万円を超える維持・管理は税金で補わなければならない。
箱物建設には、町民の方々の理解を得ることは、必要な条件である。
文化体育館建設に、多くの町民の方々は、疑問視されている。
住民の意向は、ないが、しるで、建設ありきで、

答 ダム事業推進課長 文化体育館建設事業費をダム基金で対応するのは難しいと考えており、不足財源については、国県補助事業における補助金の活用を考えており、補助金等でも賄えない不足額については、合併特例債での対応を検討している。



破損している東脊振小学校体育館天井

【町長】限られた財源で最低限やるべきことはやっている



城島 敏行 議員

子供たちが安全に教育を受けられる体育館を

問 東脊振中学校体育館は昭和53年建築、小学校体育館は昭和61年に建築されており、壁は痛み、床は応急修理ですまされ、天井からは塗装片が落ちて、目を怪我した子供もいる。
町民の方々は、文化体育館建設より、まずは、子供たちが安全に教育が受けられる体育館建設を要望されている。要望に

答 町長 玄海原発事故。故を想定して、佐賀市、唐津市、吉野ヶ里町は提携を結んでいて、責任を果たさなければならぬが、小中学校の改装は優先してやらなければならぬ。限られた財源で、最低限やるべきことはやっている。
今後もしっかりと

町政

もの申す

次頁から一般質問に7人が激論

3月 定例会
案件賛否状況

第1回(3月)定例会		副町長の選任について															
吉野ヶ里町東脊振地域産物加工販売施設の指定管理者の指定について	吉野ヶ里町東脊振地域産物加工販売施設条例の一部を改正する条例	可決	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	吉野ヶ里町農業委員会の委員の任命について(11名)	同意	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年度吉野ヶ里町後期高齢者医療特別会計予算	可決	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年度吉野ヶ里町簡易水道特別会計予算	可決	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年度吉野ヶ里町下水道特別会計予算	可決	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年度吉野ヶ里町国民健康保険特別会計予算	可決	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成28年度吉野ヶ里町一般会計予算	可決	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年度吉野ヶ里町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年度吉野ヶ里町下水道特別会計補正予算(第5号)	可決	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年度吉野ヶ里町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	平成27年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第7号)	可決	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	吉野ヶ里町三田川健康福祉センター及び吉野ヶ里町民憩いの家の指定管理者の指定について	可決	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	吉野ヶ里町道路線の認定について	可決	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	西部汚水幹線(第Ⅱ-2工区)公共下水道管渠布設工事請負契約の一部を変更することについて	可決	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	行政不服審査会の事務の委託について	可決	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

結 果	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決
表 決 数	11	11	11	11	11	11	9	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
森 田 浩 文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
古 川 清 春	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
馬 場 茂	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
古 川 輝 英	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
古 川 勲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
伊 東 和 孝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
筒 井 佐千生	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城 島 敏 行	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
立 石 良 雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中 島 正 晴	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
多 良 光 英	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
伊 東 健 吾	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※議席番号順

○=賛成

●=反対

欠=欠席

—=議長は議決に加わらない



古川 清春 議員

通学路の安全・安心対策は

【町長】安全・安心・住み良い町づくりに万全を期す

問 昨年1月から12月までの町内における交通事故発生件数（人身事故のみ）は、193件（前年度比マイナス30件）、死者0名、負傷者数285名（前年度比マイナス24名）である。県内10市10町中ワースト8位、10町中ワースト4位である。

答 総務課長 交通対策協議会を設置し交通安全の保持、道德の向上及び施設の改善に関し、総合的かつ効果的な対策を推進していく。

問 町長 関係機関とも力を合わせ、安全、安心、住み良い町づくりに万全を期す。

答 立野地区ゴール九州工場南側までは、歩行者用道路があるが平成28年度保育園建設予定地西側には歩道がない。

問 現在通学路となっており非常に危険である。保育園建設と並行して、歩道整備はできないか。

答 町長 現在三面水路でふたがあり、その南側には堰がある。農用地として、水路の活用がなされており、今後の検討課題である。



吉野ヶ里町(立野)ゴール九州工場南側

【コミュニティホールへの監督・指導は】

問 公設民営指定管理者で運営しているコミュニティホールの休館日が昨年は、12月29日から1月3日までであった。

答 吉野ヶ里公園は、昨年12月31日のみ休園であった。

特に年末年始中は、吉野ヶ里公園を訪れる観光客も多い。コミュニティホールのトイレも閉鎖状態であった。

行政としての監督・指導はどう考える。

答 又、案内板等の設置の考えは。

問 商工観光課長 行政と同じく12月29日から1月3日まで休館であった。

開館した方がよいと思われるので、指定管理者NPO法人オプセリズムと協議し監督指導していく。



コミュニティホール前の現在の案内板

案内板については、駅改札前・北口より公園へ導く案内板を設置する。

問 町長 実態を今確認した。

サービス低下になっていることは由々しき問題である。利用される方々へのサービスを第一に考えて監督・指導していく。



筒井佐千生 議員

技術的専門職員の雇用の考えは

【町長】適任者がいれば雇用の考えはある

問 農業集落排水と公共下水道の接続に伴う浄化センター増設工事の進捗率は、平成28年2月現在93%で3月18日100%になるとの報告を受けたが、継ぎ込みの管渠布設工事の再三の工法変更により、供用開始が遅れているが、どのような状況にあるのか。

答 環境課長 管渠布設工事は、平成26年度に前川処理場から東部工業団地までと、西部処理場から横田処理場までの接続を行った。

問 量に発生し、アルミ矢板打込工法による開削工法では、地盤が崩れやすく、危険であることから標準的な推進工法へ変更した。また、マンホール設置箇所の立坑を掘ったところ、多量に石が出土したため、掘削機械の変更をした。

答 町長 湧き水が発生した工区は、道路と並行し水路があり、分か

問 環境課長 開削工法の深さの限度は、3・5mで矢板の長さが4m、根入れが約50cmだが、以前も湧き水があつても3・5mまではいけるとふんだ。工事費を安くあげるため、湧き水が出たなら工法変更もやむなくということに発注した。



前川処理場



横田処理場

問 平成27年6月に横田処理場から三田川小学校交差点までの管渠布設工事を発注したが湧き水が多



湧き水が発生した道路

答 町長 本年の職員採用で技術職を公

問 本町には、土木や浚渫等の専門知識をもった職員がいないから、このようなことになったのではないか。



西部処理場



中島 正晴 議員

【町長】事業内容を精査し削減を図る

文化体育館建設
本体工事追加費3億4500万円

問 文化体育館建設における基本設計業務委託のプロポーザル実施要領に、全く協議もなく外構工事5500万円が追加されていたが、何時、誰が、どのような理由で追加されたか。

答 ダム事業推進課長 変更後の16億5500万円は、議会への説明、報告等を怠り、実施要領として公表した。

問 その上、プロポーザルで落札後、本体工事費3億4500万円増額されることが、全く理解できない。

答 ダム事業推進課長 本体工事費増額の要因は、体育協会、文化

協会からの要望対応による床面積の増、舞台設備の増等、更には関係機関による設備の追加等によるものである。

問 本設 計の段階で約4億円予算オーバーである。施設の規模縮小とかグランドを落とす等の方策はないのか。

答 総事業費 25億400



東脊振中学校北側の文化体育館建設予定地

0万円に対し、補助金0とは前代未聞である。また、事業費4億円増

を合併特例債（借金）で対応するとは、あまりに無意味ではないか。

答 ダム事業推進課長 今後、関係機関との設備、仕様等における協議および精査の中で、事業費の削減を図る。また、補助事業につい

ても、文科省、スポーツ庁の環境整備事業交付金、県の平成35年「佐賀国体」施設整備補助金、防衛省、総務省の補助事業等、該当要件などを含め、精査していく。

褒章条例の制定を

問 11月21日合併10周年記念イベントが挙行されたが「合併10周年を迎えた新たな町づくりに向けたイベント」にしては、参加者、聴衆者が少なく、散々なイベントであった。

答 収入の殆どが総務省の助成金とはいえ、議会との協議もなされず、イベント会社へ「丸投げ」した結果ではないか。

答 総務課長 イベントの内容については、主旨に沿って開催したが、参加者、聴衆者が

少なかつたことは、今後の課題である。

問 町政功労者として5名の方を表彰されたが、どのような基準で表彰されたか。

答 総務課長 各課に一定の基準を示し、各分野の功労者を推薦させ表彰した。

問 町長、議長が表彰することなく、褒章条例を制定し、褒章規定、表彰規則に基づき表彰すべきではないか。

答 町長 ご指摘のとおりであり、早急に褒章条例を制定する。



森田 浩文 議員

【町長】給食センター建設に取り組む

給食問題への今後の展望は

問 学校給食に短期間で5回の異物混入が発生した。原因究明なき対策はなし得ない。発生原因をどう考えるか。

答 学校教育課長 食材由来や調理工程での不注意により起因したことが想定される。

問 この給食業者は企業買収を繰り返し、当初の給食センターと質が変わり、危機管理意識とモラルの低下が懸念される。問題のボタン電池の出扱は議会のヒアリングで業者施設内に存在した可能性も確認。これは教育委員会の調査不足ではないか。

答 町長 捜査権は行政にないが驚いている。原因究明が甘かった。

問 本町と業者は長年の取引で関係が慢性化していた懸念がある。プロ目線で監視できる視察メンバーの参加はできないのか。

答 学校教育課長 外部業者に調理委託し問題点の洗い出しを行っている。

問 輸入食品等を多用した給食では異物の混入率も上がる。どう対処するのか。

答 学校教育課長 おいしくバランスが

良い給食の提供に努める

問 損害賠償責任が不明確な取引契約書はどう対処するのか。

答 教育長 契約書上の補償面の不備は整えたい。

問 本件について保護者への通知は配慮に欠ける言葉や、給食の代替案について細かい説明に乏しく不満が出ている。説明を求める。

答 町長 上峰町との学校給食については、状況やあり方の相違があり断った。給食再開に向けて他の業者をあたり様々な経緯を経たが、

そのことを文書で詳細に説明することは不要と判断した。

問 その様な問題が発生すると他に選択肢がない本町。給食センター建設の考えは。

答 町長 食育と経済活性化のためにも給食センター建設に取り組みたい。

問 町長選挙の公約でもあった給食セ

ンター建設事業。当選後2年経過しても提案されなかったのはなぜか。

答 町長 当選後一年目は総合文化センターの見直しがあり、二年目は学校給食あり方検討委員会の立ち上げを指示した。財源確保や資料収集も行い、手をつけなかった訳ではない。



学校給食委託先のハロージャパン本社(新潟市)



古川 勲 議員

【学校教育課長】作成していない。早急に整備する

多発する異物混入
危機管理マニュアルの作成は

問 平成27年度県内の学校給食における異物混入の実態は。

答 学校教育課長 10件で、単独校4件、共同調理場5件、単独・共同に跨がるのが1件。

問 ここ1年間で不快であるが危険性は低いと判断した件数は、また内容はどのようなものか。

答 学校教育課長 10月前半までに12件ある。虫5件、毛髪3件、プラスチック細片2件、砂粒1件、不明1件である。

問 業者の指導監督責任は教育委員会にある。どのような指導

監督をされたのか、今後の指導監督はどうしていく考えなのか。

答 学校教育課長 課も含めた委託との認識があったため、対応の仕方に課題があったと反省。

企業は公的責任を果たす立場であること、学校教育課は委託契約で単にやってもらっているとするのではなく、企業と行政が、学校給食を連携して実施しているとの考えにより責務を果たす。

問 経費を抑えるために、多くの輸入食材を使っていないか。

答 学校教育課長 20%～30%の割合



(株)クッキングセンター佐賀

で国外の食材を利用してしていると聞いています。

問 監督責任者として「学校給食の衛生管理」の基準に基づいて調理作業が行われているか。

るか、記録されているのかをチェックしたのか。

答 学校教育課長 献立部会により年一回の視察と試食を実施、質問内容のようなチェックはしていない。

問 学校給食に対する今後の運営方針はどうするのか。

答 町長 給食センターの建設も含めた「給食のあり方検討委員会」を立ち上げる。

少子化対策

問 平成24年度から実施している不妊治療助成現状は。

答 保健課長 24年度 5組684千円妊娠1組、25年度4組492千円妊娠3組、26年度12組1473千円妊娠5件、27年度6組738千円妊娠2組（2月末現在の助成を行っている。助成内容の充実について、本町は治療費の3割が個人負担、上峰町など

同じ3割の個人負担でも大きな差がある

【計算例】治療費50万円 初回の場合 県補助30万円
●吉野ヶ里町・神埼市 50万円×3割＝個人負担15万円(町補助5万円)
●上峰町・みやき町・基山町 (50万円－30万円)×3割＝6万円(町補助14万円)
●嬉野市 50万円－30万円－10万円＝10万円(市補助10万円)
●武雄市 50万円－30万円－20万円＝0円(市補助20万円)

答 町長 28年度中には上峰町と同額になるよう検討する。

問 不妊の原因は、男女同じだと言われている。男性不妊に対する助成の創設は。

答 町長 男性への補助は県の補助金交付金要綱等をみて考える。



立石 良雄 議員

建築確認の許可条件は
国の法改正に取り組んでいく
必要がないか

【町長】国の制度の見直しなり、しかるべき所で発言する

で行うべきと考える。

答 建設課長 現行の道路区分及び、種別に応じた率を変更する考えはない。町道認定は基準に沿って行う。

答 農林課長 分担金の額は事業に要する費用額の10%になっている。負担率はこのままです。

建築基準法での
道路後退について

問 狭い道路の側に改築家屋が建てられ、道路ぎりぎりまで工作物で

ある門、柵、塀が建ち並んでいる。町は建築確認に対する建築承認や、門、柵、塀などの工作物の建築確認許可は、どのような事務処理をしているか。

答 建設課長 建築確認申請前に、町で公有水面、道路敷に関する審査を行い、誓約書確認書を添付していただき、建築基準法上の道路か、下水道の供用区域について、申請者及び、関係各課へ確認を行う。門、柵、塀の工作物は、建築確認の申請が必要であれば同様の流れとなる。

問 住宅等の建築時に、道路幅員が4メートルない場合に、道路後退、要するにセツバックの要求をされる。

建築主は道路後退を承諾して建築確認を取得し、建築後において敷地と道路の境界まで、門、柵、塀を構築しているのは、建築基準法違反行為ではないか。違反であれば、処分をされているか。

答 建設課長 違反となれば、指定行政

庁からの処分を受ける。町内で処分、命令が下された事案は聞いていない。

セツバック

問 許可条件にしているのか。また、国の法改正に取り組ん



狭隘な集落内道路(萩原地区)

でいく必要がないか。

答 建設課長 住宅等と、寄付や地目変更を建築確認の許可条件とすることはできない。

答 町長 国の制度の見直しなり、しかるべき所で発言をしていきたい。

問 集落内道路の拡幅改良工事は、一割の地元負担での申請事業である。負担割合を下げてでもやるべし。また、道路が袋小路の箇所は、通り抜けできるよう、町道認定を行い、公共事業

答 建設課長 把握していない。単純ではあるが88本から130本は存在する。

集落内道路拡幅工事の
地元負担割合について

問 集落内道路が狭いため、消防自動車が出動時に進入できず消火に戸惑った。このような狭い道路は何箇所か。

幅改良工事は、一割の地元負担での申請事業である。負担割合を下げてでもやるべし。また、道路が袋小路の箇所は、通り抜けできるよう、町道認定を行い、公共事業

第2回 議会報告会

会場 東脊振健康福祉センター
三田川中央公民館

吉野ヶ里町内で2回目の議会報告会を平成28年2月9日・10日の2日間にわたり開催した。

議会報告会で出た質問や、意見に対する回答の一部を公表する。

Q 給食への異物混入について、給食センターを作っていたきたいと切実に願う。

A 教育委員会から業者に対して厳しい指導を行っている。

議会も報告を受け質疑を何度も行なった。町長もマニフェストで建設すると言っているが、議会に具体的な話はない。この問題は委員会で協議し、町長に申し込む。

Q 文化体育館建設について、体育施設は充実していると感じる。文化活動にふさわしい音響設備や照明等を整備してもらいたい。



東脊振健康福祉センター

A 2月1日執行部から、文化体育館建設事業について議員全員が説明を受けた。当初16億の設計額で受託したが算定内容に変動があり、合計で約26億円までになるという説明だった。

文化面だけでも、約8千万円の増額となっている。今後精査が必要。



三田川中央公民館

Q 葬祭公園の建設についての現状は。

A 平成28年度から一部事務組合を設立し事業を進めていくことが神埼市から提案された。今後、この計画を進める準備を行っている。

Q 文化体育館建設場所について、なぜ東脊振中学校北側になったのか。

文化面だけでも、約8千万円の増額となっている。今後精査が必要。

A 財源は、五ヶ山ダムの基金を活用するため、場所は旧東脊振村地区内という縛りがある。場所や建設の是非は議会でも紛糾し、討論を重ねた結果、多数決により現在の場所で決定した。

吉野ヶ里町議会活動調査（議会改革）特別委員会

〔主な協議内容〕

- 議会報告会の回数は年に1回
- 今年の開催は、7月下旬を目標とする。
- 報告事項については新年度予算、全員協議会、議員研修など。
- 参加者増員のために各種団体に直接依頼する。
- 次回特別委員会で、委員長が案をとりまとめ、はつきりとした方向性を決定する。

編集後記

4月9日、五ヶ山ダムの水没地内にある佐賀県指定天然記念物「小川内の杉」の大きかりな移植作業が実施された。

3本の幹が根元で癒着する神木で、樹齢700年以上、高さ39m、重さ560kgの杉を43m高い位置まで170m引き上げられた。大勢の小川内出身者は、望郷の思いを胸に、作業を見守られたのだろうか。

この大杉が移植後に根付いてくれることを、ひたすら願うばかりである。

委員長を除き5名の編集委員は任期であります。2年間のご愛読ありがとうございます。（正晴）

○議会広報特別委員会

委員長	多良 光英
副委員長	古川 輝英
委員	中島 正晴
〃	城島 敏行
〃	伊東 和孝
〃	古川 清春